

若年技術者を育てる指導者研修会

～企業づくりのかなめとなる若年技術者を活かすために～

社団法人
東京建設業協会

建設業界には、「現場経験を積むと指導能力がつく」という考え方があり、これを公言してはばからない経営幹部も少なくありませんが、実際に現場で経験を積むことによって養われるのは、現場の知識や技術力であって、決して指導能力ではありません。

しかし、現場経験を積むと、いつの間にか指導者という立場になっているのが実情です。

本研修では、中小建設企業の指導の実態を掘り下げ、改めて指導者のあり方、指導者の資質と能力に着目しながら、若年技術者を育てる環境づくりを考えていきたいと思えます。

是非、現場の幹部の方々、奮ってご参加ください。

開催日時

平成19年6月19日(火) 午前10時～午後4時30分 (午前9時30分より受付)

対象

中小建設業の若手技術者を指導する立場にあるの方々

内容

1. 若年技術者を育てる人材育成の実態
 - 1) 経営と人材育成との関係
 - 2) 現場における人材育成の実態
2. 人材育成の基本
 - 1) 人材育成の目的
 - 2) 人材育成の手段
3. 若年技術者を活かすために
 - 1) 企業の指導者のあり方
 - 2) 指導者に求められること
 - 3) 指導者として備えるべき能力とは
4. 若年技術者育成の環境づくり
 - 1) 人材育成のしくみづくり
 - 2) 指導者の任命と役割分担の明確化
 - 3) 習得目標設定と教育計画づくり
 - 4) やる気にさせる目標達成時の評価
5. 事例演習
 - G社事例「1年未満の退職者が6割を超えていた」
 - S社事例「顧客満足へ繋がる提案ができない」
 - T社事例「一旦現場に入ると協力業者の追廻や現場管理業務のため、帰社後書類の作成に追われる」

講師

小澤 康 宏 氏

(株)日本コンサルタントグループ 建設産業システム研究所 副部長コンサルタント)

元大手建設会社勤務。1級管工事施工管理技士など資格多数。当協会が、平成19年4月4日に実施した「新入社員研修会」の講師。著書に『建設経営者のための企業利益を生み出す人材創造』『若手現場マン育成の指針』など。

受講料

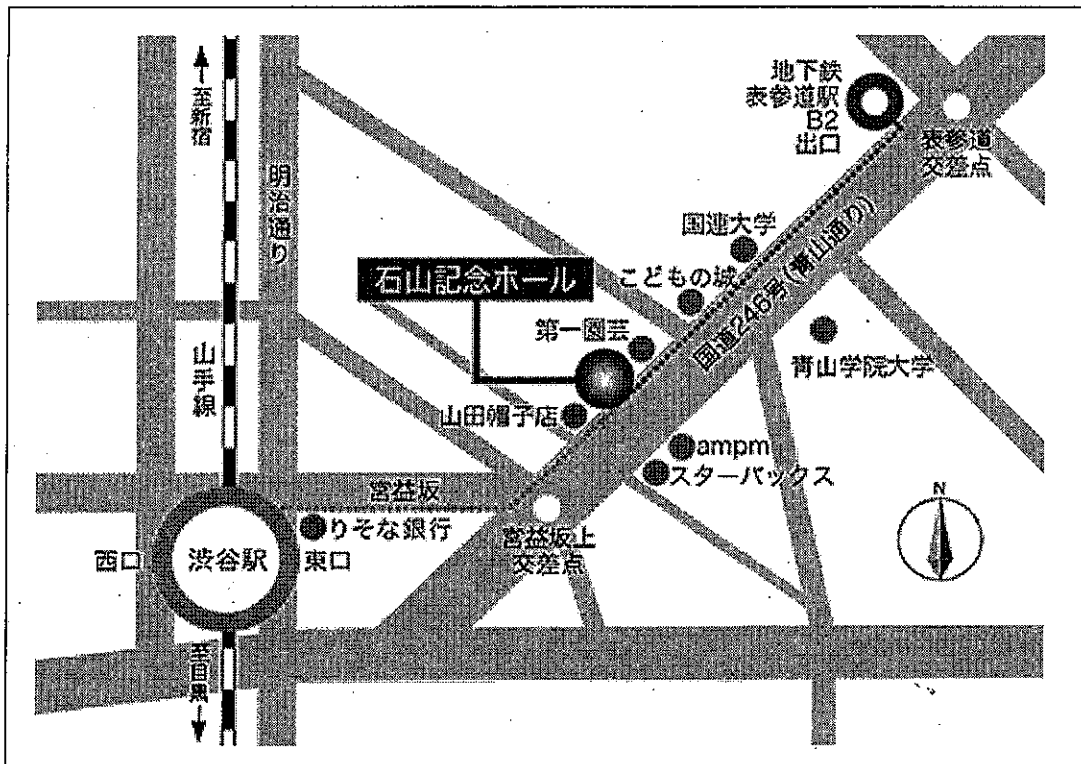
無料

定員・申込方法

- ・定員40名
- ・申込用紙にご記入の上、FAX (03-3555-2170) にてお申込みください。
- ・受付け後、受付印・受付番号を記入の上、返信いたします。
- ・定員に達した場合など、申込みが受けられない場合は、その旨ご連絡いたします。
- ・当日は、受付済の申込書をご持参ください。

会場

石山記念ホール 渋谷区渋谷1-1-8 青山ダイヤモンドビル9階 [TEL03-5468-2461]



- ・表参道駅から徒歩約8分（地下鉄出口B2番）
- ・渋谷駅から徒歩約8分（東口／宮益坂方面）

問い合わせ先

社団法人東京建設業協会 講習会係 (TEL 03-3555-2170 FAX 03-3555-2170)
〒104-0032 中央区八丁堀 2-5-1 東京建設会館 5階
当協会のサイト (<http://www.token.or.jp>) で各種研修会のご案内をしております。

社団法人東京建設業協会 講習会係

(FAX 03-3555-2170)

若年技術者を育てる指導者研修会 申込書

開催日 平成19年6月19日(火)午前10時～午後4時30分(受付午前9時30分から)
会場 石山記念ホール (電話03-5468-2461)

会社名		
会社所在地	〒	
連絡担当者 役職・氏名	TEL	FAX

参加者氏名	役職	備考
ふりがな		
ふりがな		

※本紙については講習会事業以外には使用いたしません。

HP用